

ふるさと寺尾

5月号

令和3年4月30日発行



ふるさと寺尾の教育目標 【学ぶ子、育つ子、てらおの子】

- (学) 探そう知ろう てらおの子 「よく遊び、よく学ぶ」子を育てる
- (心) みんな大切 てらおの子 心、体、命を大切にし、自他ともに尊重する子を育てる
- (寺) 寺尾大好き てらおの子 まちの人と関わり 学校や地域を愛する子を育てる

わくわくする学校

校長 北村 高則

「学ぶ子、育つ子、てらおの子」ふるさと寺尾の教育目標が、新しくなります。横断幕を掲げ、子どもたちをはじめ地域の皆さまにも広くお伝えできるようにいたしました。お近くにいられた際、是非ご覧ください。



その目標実現にむけて、かき立てられる感情として「わくわく」する気持ちを大切にしたいと考えています。「わくわく」は、感情が「湧く（わく）」様子や、こみあがってくる思いを「わく」を2回繰り返して表現している言葉ともいえます。うれしい気持ち、湧き上がる気持ち、すなわち「主体的、意欲的に物事に取り組む気持ち」には「わくわく」する感情があると考えているのです。

自発的に、向上心をもって、意欲的にものごとをやり遂げ、成就感・満足感を味わう。そして、またそれが自信になり、新たな自発性につながっていく。そんな「わくわく」の連鎖のある学校、「わくわくする学校」をめざしたい。



いつでも「自分は、どんな学びをしているかな？どんな育ちがあったかな？次のチャレンジは何にしよう。わくわくするな。先生やお友だちに話してみよう。」と、振り返りながら、みんななかよく「ふるさと寺尾」を、前へ前へと進めましょう。取組が定着し、広く地域に広がっていくことではないかと思えます。